東京社交

4月13日に常務理事会 理事会 令和2年度第10回正副会で決定

東京都社交飲食業生活衛生同業組合の令和2年度第10回正副理事長会が3月16日（火）午後2時から西新宿の組合事務所で開かれた。この中で次回常務理事会及び理事会の件について話し合い、4月13日に新橋の全国生衛会館で開くことを決めた。昨年9月以来、7ヵ月ぶりの開催となる。正副会の司会は海老原総務部長で塚口理事長の挨拶に続き、▽全国生衛業経営支援・ガイドライン実施促進事業▽東京都新型コロナ感染拡大防止・総合支援事業（自主点検等支援事業）の進捗▽その他――について報告及び話し合いが行われた。このうち第1回生衛業ガイドライン事業については2月26日に全国指導センターから654件の巡回指導に対する事業費の振り込みがあったと報告された。これについては実施支部に3月中に振り込んだ。

一方、都の自主点検等支援事業については15支部が取り組み巡回件数が1400件強になる見通しが示された（その後、3月下旬に東京都へ関連資料を提出）。

その他、新年度の組合員数、2月次決算、第2回生衛業ガイドライン事業経営支援・ガイドライン実施促進事業▽東京都新型コロナ感染拡大防止・総合支援事業（自主点検等支援事業）の進捗▽その他――について報告及び話し合いが行われた。このうち第1回生衛業ガイドライン事業については2月26日に全国指導センターから654件の巡回指導に対する事業費の振り込みがあったと報告された。これについては実施支部に3月中に振り込んだ。

一方、都の自主点検等支援事業については15支部が取り組み巡回件数が1400件強になる見通しが示された（その後、3月下旬に東京都へ関連資料を提出）。

その他、新年度の組合員数、2月次決算、第2回生衛業ガイドライン事業経営支援・ガイドライン実施促進事業▽東京都新型コロナ感染拡大防止・総合支援事業（自主点検等支援事業）の進捗▽その他――について報告及び話し合いが行われた。このうち第1回生衛業ガイドライン事業については2月26日に全国指導センターから654件の巡回指導に対する事業費の振り込みがあったと報告された。これについては実施支部に3月中に振り込んだ。

一方、都の自主点検等支援事業については15支部が取り組み巡回件数が1400件強になる見通しが示された（その後、3月下旬に東京都へ関連資料を提出）。

その他、新年度の組合員数、2月次決算、第2回生

本部事務所で開かれた正副理事長会

事務局日誌

【3月】
▼5日　広報部会
▼12日　東京都労働局防災部と協議
▼16日　正副理事長会
▼24日　広報部会

東京都の中小企業等による感染症対策助成事業

飲食団体向けコースを追加

店舗等の単独、グループ向けに加え

団体申請

アクリル板、消毒液、CO2濃度測定器共同購入 購入費の8割まで都が助成

店舗等の新型コロナウイルス対策を支援する、東京都及び東京都中小企業振興公社の令和2年度中小企業等による感染症対策助成事業は、中小企業等の単独及びグループへの助成に加え、新たに飲食団体等が行う会員向けの消耗品購入を助成するコースが追加された。東京都社交飲食業生活衛生同業組合は4月13日に開く常務理事会・理事会に、この団体申請の提案を検討している。

団体申請は、アクリル板、消毒液、CO2濃度測定器の共同購入を助成する制度。飲食店1店あたり10万円を上限に購入費の8割以内を都が助成する（2割は自己負担）。団体申請を含む3つのコースの概要は次の通り。1事業者につき最大で各コース1回ずつ助成が受けられる（申請内容の重複は不可）。

（A）単独申請【対象】
▼助成対象者…都内中小企業者（会社及び個人事業主）、一般財団法人、一般社団法人、特定非営利活動法人、中小企業団体等
▼助成限度額…50万円（申請下限額10万円）。内装・設備工事を含む場合は100万円、換気設備の設置も含む場合200万円。
▼助成率…3分の2以内
▼対象経費
・備品購入費…（例）サーモカメラの購入等（注）1点あたり購入単価が10万円（税抜）以上
・内装・設備工事費…（例）換気設備やパーテーションの設置工事等

（B）グループ申請【対象】
企業者等による単体申請
▼対象者…都内中小企業者（会社及び個人事業主）、一般財団法人、一般社団法人、特定非営利活動法人、中小企業団体等▼利用条件…3事業者以上の中小企業者等による共同申請
▼対象経費…消耗品の共同購入費（例）アクリル板、消毒液、CO2濃度測定器の購入等。（注）1点あたり購入単価が10万円（税抜）未満▼助成限度額…30万円▼助成率…3分の2以内

（C）団体申請【対象】
▼助成対象者…一般財団法人、一般社団法人、中小企業団体等（※）法人格を有する団体▼利用条件…会員に飲食店を含む中小企業団体等による申請
▼対象経費…指定する物品の共同購入費。（注1）アクリル板、消毒液、CO2濃度測定器の購入のみ。（注2）1点あたり購入単価10万円（税抜）未満
▼助成限度額…飲食店1店舗あたり10万円
▼助成率…5分の4以内

【申請受付期間】（A）（B）令和3年1月4日～同4月30日。（C）同3月22日～同4月30日

【助成対象期間】（A）（B）同1月4日～同6月30日。（C）同3月22日～同6月30日

【申請方法】東京都中小企業振興公社ホームページから募集要項・申請書を ダウンロード→申請書及び添付書類を簡易書留等の方法により事務局宛に送付。単独及びグループ申請のページのURL＝https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/josei/jigyo/kansentaisaku.html【問い合わせ窓口】中小企業等による感染症対策助成事業事務局☎03－4477－2886

マスク会食の周知掲示物（国が制作）

新型コロナ

大阪市などに「まん延防止等重点措置」アクリル板など 店の感染対策も要請

新型コロナウイルスの感染再拡大を受け、4月5日から大阪、兵庫、宮城3府県の計6市で「まん延防止等重点措置」が初めて適用されている。期間は5月5日まで。

大阪市の飲食店等には営業時間の夜8時までの短縮に加え、マスク会食の周知、正当な理由なくマスク着用に応じない利用者の入場禁止、アクリル板や二酸化炭素の濃度を測定するCO2センサーの設置、カラオケ設備の利用自粛などを要請。さらに大阪府と大阪市は、これらが守られているかどうか職員らが「見回り隊」を作って確認する取り組みを進めている。政府は同重点措置の対象地域では、全ての飲食店を見回るよう求めている。

大阪市内では、テーブルに置くアクリル板等の入手が遅れているために休業せざるを得ない店も出ている。

同重点措置下では、緊急事態宣言下と同様、時短に応じない店が県から命令を受けたり過料（20万円以下）を科される場合がある。

日本盲導犬協会は飲食店向けに「オンライン盲導犬ユーザー受け入れ・接客セミナー」の参加者を募集している。

日本では 飲食店向け 盲導犬「身体障害者補助犬法」により、受入れセミナー オンライン受講者募集

飲食店を含む不特定多数の人が利用する施設で、盲導犬を含む、身体障害者補助犬の受け入れが義務化されている。同オンラインセミナーはWeb会議システムのZoomを活用。視覚障害者（盲導犬ユーザー）への接客方法や、盲導犬の受け入れについての解説をパソコン等で視聴する。日程は4月19日、5月24日、6月21日の3回（各回同内容）で、時間はいずれも午後2時～3時10分。各回の定員は先着100名。無料。希望者は同協会のホームページから申し込む。開催日2日前の午前10時が締め切り。URL＝https://www.moudouken.net/

問い合わせは日本盲導犬協会・仙台訓練センター普及推進部☎022－226－3910（平日のみ）。

CO2測定器の一例（本文の製品とは別）

CO2測定器の活用

二酸化炭素の濃度知り換気の目安に

飲食店等の感染症対策に使われているCO2濃度測定器は、CO2センサーとも呼ばれる。

「密」対策のポイントとなる空間の二酸化炭素濃度を測定して表示し、換気が必要かどうかの目安にするものだ。厚生労働省等の助言を受け昨秋、改訂された社交飲食業のガイドラインでも「換気状況については、例えばCO2センサーの使用等により、把握に努めること」とされている。

数種類の製品が出ているが、主要な製品は品薄状態となっているようだ。

例えば㈱リンクジャパンの「eAir（イーエアー）」では、4色のLEDと数値（ppm値）の両方でCO2濃度を表示。4色は低い↓普通↓やや高い↓高いの4段階に設定されている。適切な換気や、お客様をテーブルに案内する際の目安として活用できる。同社通販サイトでの価格は税込み1万8700円。

NIKKA WHISKY
意志の力学。
想いの熱量が、時代を牽引する。
THE NIKKA
ザ・ニッカ

ウイスキー ストップ！20歳未満飲酒・飲酒運転。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。ほどよく、楽しく、いいお酒。のんだあとはリサイクル。
すべては、お客さまの「うまい！」のために。販売者：アサヒビール株式会社